

両石地区

復興まちづくり協議会・地権者連絡会

議事要旨

■開催日時：令和2年2月1日（土）14時00分～15時40分

■開催場所：鵜住居地区生活応援センター

■次第

1. 市長挨拶
2. 本日の主旨とこれまでの経緯
3. 国道45号整備について
4. 防潮堤整備について
5. 最新の土地利用計画について
6. 今後の事業実施スケジュール
7. 意見交換

意見交換（住民から市への質問と回答）

質問 1

防潮堤の整備についてだが、現在整備が行われていて通行できない水門付近の道路を施工期間中でも通行できるようにしてほしい。

回答

水門と一緒に橋の部分はできておりますので、車の通行については施工期間中にも通れるよう検討します。

質問 2

国道45号の整備で、現在7月から施工を予定している段階まできた時に、桑ノ浜の下側の道路は塞ぐというのであれば、手前側のところから海側へつながる道路をもう少し早くつくってもらえないか。

回答

現場の状況もありますが、もう少し工程を検討し、早くつなげるようにしたいと考えております。

質問 3

集会所の建設予定場所は、3地割側ではなく2地割側に変更はできないのか。

回答

3地割側は宅地の造成整備が終わっていることや、国の事業計画、住民の安心安全へのリスクなどを踏まえて総合的に判断した結果、3地割側に整備したいと考えております。

質問 4

国道45号から3地割に行く間のところの、丁字路の上側にある沢から流れてきて側溝にたまった土砂もまだ撤去していないようだが。

回答

その辺りの土砂の撤去などを行いたいと考えております。

質問 5

道路沿いの側溝もそのまま手つかずになっている。

回答

確認します。

質問 6

集会所を建設できる土地の候補は他にはないのか。

回答

既に造成工事のほうで完了している中で、両石地区につきましては、集会所を整備するような場所はほかにはありませんでした。

質問 7

集会所の管理は誰がしていくのか。

回答

基本的に全ての地区で町内会の皆様に管理をお願いするというのが前提ですので、両石地区におきましても、管理は町内会の皆様にご協力をいただきたいと思いますと考えております。

質問 8

なぜ3地割ではなく2地割の団地内に集会所の場所の確保をしなかったのか。

回答

30年度のまち協で、集会所の建設現場を3地割で皆さんにお諮りして、その場で合意を得て確保した経緯があります。

質問 9

国道45号への横断歩道の設置について、どこにつけるということを明示できないのか。

回答

2年ほど前から岩手県警に要望していますが、引き続き設置箇所等の協議をしながら要望していきたいと考えております。

質問10

国道45号から集会所へ行くには横断歩道がないと危険なので、一日も早く横断歩道を設置してほしい。

回答

危険だということは、市としても十分認識していますので、岩手県警には何度も要望しておりましたが、今後も設置に向けて、引き続き要望を実施していきたいと考えております。

質問11

2地割の公園と今の3地割の集会所建設予定地の敷地は交換できないのか。

回答

造成するにあたり、都市計画法に基づく開発行為という定義の中、申請をした上で造成工事の着手をいたしましたので、今から公園の位置を変更するということとはできないような状況です。

質問12

土地の利用予定のない地権者が土地を購入したいと思っても、現在、市に受け付けてもらえないようなのだが、どのような手続きをすればよいのか。

回答

団地より下の部分の災害危険区域に住まわれていなかった方は、防集事業の対象とならないということで、現時点では応募できない状況になっておりますが、両石川の流末水路工事などが完成し、造成工事の事業費が確定した時点で、防集事業の対象以外の方も対象として公募してよいかを国に了解をもらった上で再募集することができるので、確定した際は改めて周知させていただきます。

質問13

国道45号のかさ上げ工事箇所に信号ではなくボックスカルバートは入れられないのか。

回答

市としてもボックス型は入れられないのかということで、三陸国道事務所と協議をしましたが、難しいという回答をいただいております。

閉 会

【野田市長】

それでは、今日はどうも皆さん、本当に長時間にわたりまして、いろいろとご意見をいただきまして、まことにありがとうございます。

まずは、集会所の件につきましては、先ほど来説明させていただいているとおり、まちづくり協議会、あるいは地権者連絡会と、震災後こうした会を開催して、今日まで来ているわけでございます。この間、皆さんからいろんなご意見をいただきながら、今のこの両石の新しいまちづくりを進めてまいりました。

その経過の中で集会所をどこにつくるかという議論をしてきたわけでございますけれども、さっきお話ありましたとおり、平成30年でしたか、今の3地割にという話があって、それで2地割のほうは住宅を中心に建設をしてきたという経過があります。

今こうした形で町並みが見えてきたところで、今のとおりのいろんなご意見が出てきたわけございまして、この件については、本当に皆さんの思いといいますか、今までお話があったのは当然のことだと思います。町内の方々にとりましては、本当に近くにあつて、そして利便性の高いところにあると、これが一番当然のことだと思いますので、その思いについては本当に重く受けとめさせていただきたいと思っております。

ただ、今までの取り組みの中で、3地割ということで、ずっと国とも協議をして進めてまいったところでございますので、大変申しわけありません、皆さんのご気持ちはもう十分承知しております。そのことも踏まえて、最終的にこの3地割に決定をさせていただきたいということで今日お話をさせていただいているところでございます。

復興期間が令和2年度まででございますので、来年度中にこの事業を終わらせたいというのが私のまず一番の気持ちでございます。その事業が終わった上で、両石町内の皆さんのこれからの生活のあり方については、また別途協議をしていきたいと、こう思っているところでございます。

もちろん公園の空き地とか、まだまだ避難路のこととか、さまざまな課題がございますので、これについてはこれで終わりということではなくて、まず今進めているのは、復興事業はここまでだということでございますので、この後のことも踏まえて、皆さんとは協議しながら、両石の皆さんが安心して暮らせるまちづくり、地域づくりに励んでいきたいと、こう思っているところでございます。

大変申しわけございませんが、今日皆さんのご意見は圧倒的に3地割ではなくて2地割だというのは十分承知しました。その意見を踏まえて、大変申しわけな

いですが、3地割に決める以上は、横断歩道はどうするのだとか、あるいは段差をどうするのだとか、お年寄りの皆さんの車はどうするのだとか、いろんな課題がありますから、これについては町内の皆さんと今後相談しながら、少しでも皆さんの使い勝手のいい集会所として使えるように、市としても協力をさせていただきたいと、こう思っているところでございます。繰り返しになりますが、まずはこの復興事業、令和2年度まではこういう形で進めさせていただきたいということについて再度お願い申し上げさせていただきたいと思えます。

今日は、いろんなご意見ありました。これから45号線の道路のかさ上げもありますし、先ほど話ありました乗越道路の事業もでございます。要は、まだまだ事業が続くということでございますが、いずれ令和2年度には全ての事業が終わるように、引き続き市としても努力をしていきたいと思っております。

今日いただいた皆さんのご意見には、本当に十分応え切れない部分がありますが、市としても本当にいろいろと考えて、苦渋をした上での3地割だということについて、ぜひご理解をいただければと思えます。

今日は、本当に長時間にわたりましてありがとうございました。